

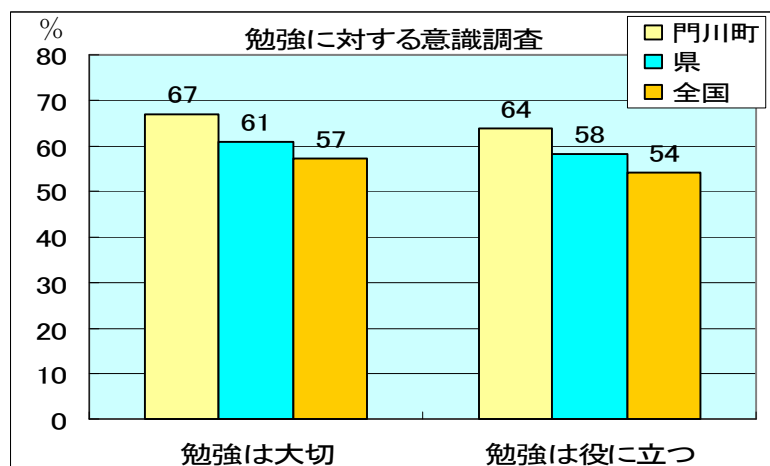


門川町教育研究所では、この一年間、子ども一人一人の確かな学力の向上をめざして、教育研究や情報発信を行ってきました。今回は、最終号ということで、子育て真っ最中のお父さんやお母さんへの『子育てメッセージ』と『毎日の習慣が確かな学力を育てる』という内容にしました。是非、お役立てください。

子育てメッセージ

* 教育研究所は、子育てをがんばるお父さんやお母さんを応援しています。

門川の子どものよさをもっと伸ばそう！



これは、国語や算数・数学の学習に対する意識調査の結果です。

門川の子どもは、国語や算数・数学の勉強が大切であり、将来役に立つと、勉強することを前向きに考えていることが分かります。

勉強することは大切だ、将来役に立つと思うことは、門川の子どもの可能性を表しています。門川の子ども達は、もっと勉強して分かるようになりたい、できるようになりたいと願っています。このような願いを実現するために、決まりよい家庭生活づくりが大切です。

特に、生活に大きな影響がある、テレビやゲームなどのルールづくりが必要です。

親子で話し合って、テレビをみる時間やゲームをする時間などを決めましょう！

門川の子どもは、テレビやゲームのルールづくりができていないことが分かりました。また、長時間テレビをみて、ゲームをしている実態もあります。

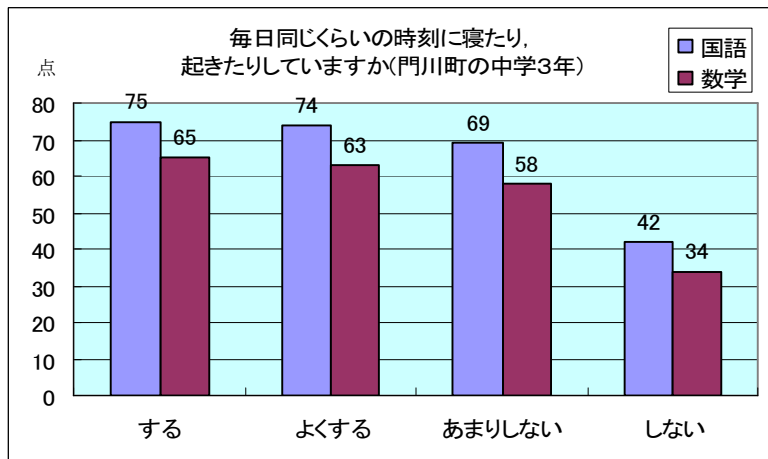
テレビを長時間みる、ゲームを長時間することは、子どもの脳の発達によくないと言われています。また、子どもの生活を深夜型にする大きな原因になっています。さらに、好ましくない番組も子どもに影響を与えます。

親子でしっかり話し合って、「わが家のテレビ・ゲームのルール」を作りましょう。子どもに決まりよい生活をさせましょう。



毎日の習慣が確かな学力を育てます！

○ 決まった時刻に寝起きすることと学力の関係

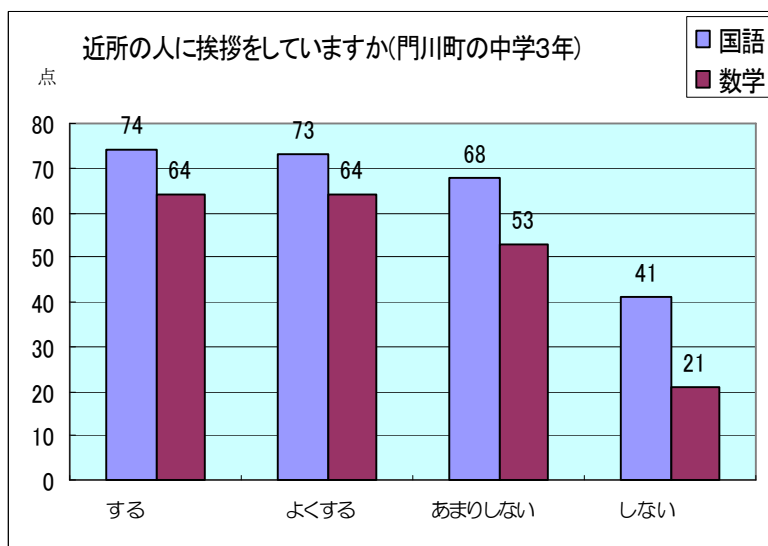


決まった時刻に寝起きすることと学力の関係を調べたグラフです。

決まった時刻に寝起きすると答えた子どもの学力が明らかに高いことが分かります。決まりよい生活は、体調を整え、頭をすっきりさせて、学習にいい影響を与えます。乱れた生活は、学習意欲や集中力、持続力にも悪い影響を与えると言われています。

決まった時刻に寝起きするという生活のリズムをしっかりつけて、確かな学力を育てましょう。

○ 近所の人にあいさつをすることと学力の関係



あいさつと学力の関係のグラフでは、あいさつをする、よくすると答えた子どもの学力が高いことが分かります。

あいさつをするためには、自分から他の人に働きかける前向きな意欲や行動力が必要です。この意欲や行動力が学びに向かう力にもなります。

人からやられるのではなく、自分からもっと分かるようになりたい、できるようになりたいという気持ちや目標をもつことが大切です。あいさつは、その原動力であり、確かな学力の基盤でもあります。

教育研究所からのメッセージ

学力は、目に見える学力だけが話題になりますが、実は、これを支えているのが、決まりよい生活やあいさつ、手伝いといった日々の生活であると言えます。これらこそ、見えない学力と言っていいのかも知れません。確かな学力の根っこには、確かな毎日の生活があります。この毎日の積み重ねこそが大切なのです。

~~~~~キリトリセン~~~~~

\* ご意見やご感想がありましたらお寄せください。(担任まで)